

臨時休業が続いています。心や体の調子はどうですか？
何か心配事がある人は、いつでも相談してください。



さて、**9月9日は救急の日**ということで、AED特集 Part 2 です。

今回は、新しいタイプのAED「オートショックAED」について紹介します。

Q. オートショックAEDとは？

A. ショックボタンが無いAEDです。



ショックボタンとは、押すと除細動（電気ショック）が起こるボタンのことです。

これまでのAEDにはショックボタンがありましたが、オートショックAEDにはこのボタンがありません。先日、日本でもオートショックAEDの製造販売が承認されました。今後、皆さんもどこかで使用する機会があるかもしれません。



← 日本ストライカーというメーカーのオートショックAEDには、このロゴマークが貼られています。
（「日本ストライカー」web ページ参照）

ショックボタンがあるAEDと比べてみよう

	ショックボタンがあるAED (学校のAEDはこのタイプ)	オートショックAED
使用方法	<p>①傷病者の胸部に電極パッドを貼付すると心電図が自動解析され、除細動（電気ショック）の要否が判断される。</p> <p>②除細動（電気ショック）が必要と判断された場合には、傷病者から離れるよう音声ガイドが流れ、ショックボタンを押すよう音声ガイドが流れる。</p> <p>③傷病者に接触している人がいないことを確認した後、救助者がショックボタンを押すことによって、除細動（電気ショック）が実施される。</p>	<p>①傷病者の胸部に電極パッドを貼付すると心電図が自動解析され、除細動（電気ショック）の要否が判断される。</p> <p>②除細動（電気ショック）が必要と判断された場合には、傷病者から離れるよう音声ガイドが流れ、カウントダウン(例:スリー、ツー、ワン)又はブザーの後に、除細動(電気ショック)が実施される。</p> <p>Point! 救助者がショックボタンを押す必要が無い。</p>

AEDの使用上の注意点

救助者等が除細動（電気ショック）の際に傷病者から離れることが遅れた場合、放電エネルギーにより感電するおそれがあります。**AEDの音声ガイドに従い、すみやかに傷病者から離れるようにしましょう。**